

令和8年8月18日

関係者各位

光ヶ丘女子高等学校
校長 小林 三佐子

清光寮の今後の運営について

日頃より、本校の教育活動に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、本校の清光寮につきまして、今後の運営について慎重に検討を重ねた結果、令和11年度末（令和12年3月31日）をもちまして運営を終了することといたしました。

清光寮は、昭和44年以来、通学が困難な生徒や様々な事情を抱える生徒が安心して本校で学ぶことができるよう、長年にわたり受け入れを行っておりましたが、食料品をはじめとする物価高騰、施設の老朽化に伴う修繕費の増加、さらには女子寮の運営を担う職員の確保が困難な状況となっており、今後も安定した運営を継続することが難しいと判断いたしました。これらの状況を踏まえ、令和9年度の入寮者を最後として、新規入寮者の受け入れを終了いたします。

なお、令和9年度より入寮される生徒につきましては、入学年度を含め3年間を在寮期間といたしますので、留学等により1年間休学した場合であっても、在寮期間を延長することはできません。令和12年度は清光寮の運営終了後となるため、引き続き入寮することはできませんので、あらかじめご承知おきください。

今後も、寮生が安心して寮生活を送ることができるよう、運営終了となる最終年度まで責任をもって運営してまいりますので、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

以上